Time travel in MIYOSHI　三好　歴史をたどる旅

第16話「みよしの3大夏祭りの歴史」その1

平成2年6月に発足した三好町観光協会。この観光協会を軸に、夏に毎年開催されているのが三好池まつり、三好いいじゃんまつり、三好大提灯まつりの3大夏祭りで、合計10万人を超える観客を集めています。今回はこの三好町の3大夏祭りの一つ、三好大提灯まつりの変遷について紹介します。

高さ11m、直径6.5mの3基の大提灯が夜空に勇壮に浮かび上がる三好大提灯まつり、現在は2日間開催されている

大提灯まつりのはじまり

昭和2年に新愛知新聞社（現在の中日新聞社）が主催して、愛知県の新10名所の選定投票が行われました。そして投票の結果、三好稲荷閣が見事第2位に選出されました。それを記念して、三好下区で数々の公職を歴任し、代々紺屋藍染（こんやあいぞめ）を営んでいた野々山弥蔵（やぞう）氏が、自分の還暦記念も兼ねて、当時世界一の大きさの手づくり大提灯を制作して、稲荷閣に奉納しました。この大提灯は、高さ10・6m、直径6・2m、重量1、250kgにも及ぶもの。収納しやすいように縦に3分割でき、形は盆提灯にも使われる岐阜提灯型でした。制作は、野々山氏の本邸の前庭に丸太を組み、シートを屋根とした仮設工場で、野々山氏自らの手で行われました。構想と設計に半年、制作に1年数カ月を費やし完成。昭和4年8月の稲荷閣の夏季大祭に奉納され、灯がともされました。当時、祭りに訪れた人たちは、その大きさと美しさに称賛の声を惜しまなかったそうです。これより三好稲荷閣の夏まつりは「大提灯まつり」と呼ばれるようになりました。

迫力ある棒の手が奉納され、集まった観客を沸かせている

大提灯の変遷

大提灯制作から40年余りを経過した昭和46年、汚れや傷みがひどくなっていた大提灯の張り替え作業が行われました。大提灯の布地の張り替えに3カ月、文字と絵入れに4カ月を要したそうです。

その後、昭和63年の町制施行30周年を記念して大提灯1基を新調。最初に野々山氏が制作した大提灯より40㎝高くして11メートルとし、組み立て分解式で、形は御所型になりました。

さらに町制施行35周年の記念として、平成5年に新たに2基を新調。以後稲荷閣の夏季大祭では、初代のものを除く3基の大提灯が境内につるされ、祭りをさらに華やかに彩っています。大祭の日は、昼には奉納行事として新屋、三好上、三好下、福田、明知下、東山地区の伝統的な郷土囃子（はやし）や茹生、福谷、黒笹、高嶺地区の棒の手が境内で披露され、夜は保田ケ池で花火が打ち上げられ、祭りをいっそう盛り上げています。いいじゃんまつりと同時に開催される前夜祭、翌日の本祭りの2日間の来場者は、今年7万人を記録しました。この歴史ある「三好稲荷閣夏季大祭奉納行事」は平成6年12月に町無形民俗文化財に指定されています。

おめでとうおたんじょうび 12月

『お母さんのお手伝いができるよ』

春から幼稚園に通うまゆちゃん。大好きな亜衣お姉ちゃんと、幼稚園の先生ごっこをして遊んでいるんだよ。お母さんのお手伝いで洗濯物をたたんだり、玄関の靴をそろえたりできるまゆちゃんに「人に愛が与えられる優しい子に育ってね」とお母さん。

秦 茉結ちゃん(福谷)
平成13年12月12日生
父・俊一郎さん　母・由美さん

『弟の面倒を見てあげるお姉ちゃん』

ドラえもんのビデオを観るのが大好きなみーちゃん。弟の晴人くんに、ご飯を食べさせたり、お茶を飲ませたりしていつも面倒を見てあげるんだよ。ままごとで料理を上手に作ることができるみーちゃんに「誰にでも優しくできる子に育ってね」とお母さん。

鈴木 美空ちゃん(三好上)
平成13年12月23日生
父・洋さん　母・よしのさん

出場者募集中

【2月のお誕生日コーナー】
▼**応募期間**＝1月4日から6日まで
▼**対象**＝2月生まれで3歳未満の児
▼**応募方法**＝広報情報課へ電話で
☎(32)8357
※12月の応募は、13人でした。

広報クイズ

問　□の中には（例）今月、満月、月見、月末のように、それぞれ矢印でつながる漢字が入ります。①、②に入る漢字は何でしょう。

（例）
今→月→見　粉→①→女　火→②→車
満→月→末　吹→①→国　鉱→②→脈

【応募方法】答え（例 ①月②夜）・郵便番号・住所・氏名・電話番号・年齢を記入し、はがき、ファクス、または電子メールで広報情報課へお送りください。正解者の中から抽選で10人に、図書券500円分をプレゼントします。

【あて先・送信先】
・はがき…〒470－0295
　三好町役場広報情報課（住所の記入不要）
・ファクス…FAX(32)2165
・電子メール…✉kohojoho@town.miyoshi.aichi.jp

【締め切り】12月8日(水)必着

【11月号の正解と当選者】有に共通するのは「みの」（雨が降ったときにかぶるのはみの、みの虫、岐阜の美濃市、焼肉のミノ、タレントのみのもんた）（全57通正解57通）大塚千佳子、加藤祐生、佐伯輝美、酒井照二、鈴木知子、前田佳奈、松井菊代、宮田真莱、山内富美子、山下千賀子（敬称略）

【アイデア・企画】広報で紹介するといいなというアイデアなどありましたら広報情報課へお知らせください。